



菊池市図書館ホームページ http://www.library-kikuchi.jp

中央図書館 ☎0968(25)1111 ※11月25日(土) オープン
泗水図書館 ☎0968(25)1115 [休館日] 月曜日・月末・祝日
七城図書館 ☎0968(25)1580 [休館日] 日曜日・祝日
旭志図書館 ☎0968(25)3332 [休館日] 日曜日・祝日



司書のつぶやき
図書館でも色んなイベントを開催しています。チェックしてみてくださいね! (ホタル)

読み聞かせにおすすめ! 絵本の世界



ばけばけはっば
藤本ともひこ/著 (ハッピーオウル社)
さまざまな色や形の葉っぱの中に生き物が隠れています。誰かな?葉っぱを「ふーっ」と吹いてみよう!カラフルな落ち葉を使った秋にぴったりの写真絵本です。(所蔵館:泗水、七城)

今月のおすすめ図書

- 泗水図書館
浮遊 高嶋哲夫/著
神様の裏の顔 藤崎 翔/著
愚行録 貴井徳郎/著
光の庭 吉川トリコ/著
ぼくたちのリアル 戸森しるこ/著
幸運は、必ず朝に訪れる 枡野俊明/著
おさよさんの無理なくつく家事ぐせ おさよさん/著
犬が来る病院 大塚敦子/著
みてるよ! 父ちゃん!! くすのきしげのり/作
しましまかしてください 林なつこ/作
七城図書館
五弁の秋花 梶よう子/著
京都ぎらい 井上章一/著
陸王 池井戸瀧/著
さあ、しゃしんをとりますよ ナンシー・ウィラード/文
トミー・デ・パオラ/絵
なきむしにかんぱい! 宮川ひろ/作、小泉るみ子/絵
チキン! いたうみく/作、こがしわかおり/絵
旭志図書館
劇場 又吉直樹/著
弥栄の鳥 阿部智里/著
熊本の怖い話 寺井広樹/著
a.k.b.のいちばんわかりやすいUVレジン教室 a.k.b./著
続ぞんねんないきもの事典 今泉忠明/監修
おもしろい! 進化のふしぎ
にんげんごみばこ のぶみ/作
おともだちのぶ まつあきのり/作・絵

泗水図書館イベント情報

おたのしみ会
~きらきらスティックを作ろう!~

くるくる回すと、しゃぼん玉みたいに見える楽しいおもちゃを作ります。参加希望の方はカウンターへお申し込みください。

とき 11月19日(日) 午後2時~2時30分
定員 10人 参加費 無料

中央図書館イベント情報

中央図書館がオープンします!

生涯学習センターの開館に合わせ、中央図書館でもさまざまな催しを行います。詳しくは別刷りのチラシをご覧ください。皆さまのご来館をお待ちしています。

とき 11月25日(土) 午後1時~5時
11月26日(日) 午前9時~午後5時

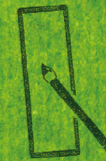
※オープニングイベントに伴い、11月25日(土)~27日(月)は泗水図書館・七城図書館・旭志図書館を休館します。ご了承ください。

図書館からのお知らせ

市民の生涯学習・読書・学びの応援!
新しいサービスがスタートします

- 市内4館どこでも資料の貸出と返却が可能
●図書館のホームページから所蔵の検索や貸出中の資料への予約が可能
●借りた本を記録できる図書通帳機を導入
●自動貸出機を導入(中央・泗水図書館)
●中央図書館は土・日・祝日も開館

※中央図書館の開館に合わせ、順次導入します。詳しくは中央図書館までお問い合わせください。



七城短歌会 9月詠草

患者食口には合わず箸重し撰らねばならぬ生きゆく為に
宴会のしめを頼まれ研修の成果を称え万歳唱う
野戻りの足止まらするそちこちと草陰にひそみ鳴く虫の声
病い得て三つきぶりなる田に出会う垂れる稲穂が我が眼離さず
秋の夜は虫らの楽園しきり鳴く吾を励ます如くに聞きいる

高木 精
佐々 重弘
嶋田 晴美
緒方 寛子
緒方 正俊

台風が逸れて安堵の栗拾う
釣瓶落し足早になる家路かな
更ける夜や川の流れと虫の声
群れ飛びて入日に溶ける赤蜻蛉
新築の寺輝きて秋彼岸

藤本アツ子
寺本 和子
森 正子
五丁 義昭
藤本 邦治

「里」短歌会 9月詠草

桜葉を夕べ掃き寄せ今朝も掃くにまたも散らせる一陣の風
夕暮れの終わりで突と夜に入る瞬時の移り旅の車窓に
身巡りに稲穂の稔る景色なく休耕田に秋の風吹く
蔓草の生い茂りる夏花壇朝あさ抜きて菊鉢を置く
蘇りし「蔵」にてトリオコンサート織りなす音色に古木の鼓動

川口 敦子
宮本 淑子
前原 ゆみ
山城 雅子
林 淑子

雉子のひな態う露草ゆらしけり
童心に神風信じ終戦日
墓参して貰って帰るお盆玉
気合入れ急ぎたつること蝉しぐれ

水谷 ミネ
芹川 蓉子
中尾ヨシコ
芹川のり子

さわやか大学文芸クラブ 9月歌会

はかなきは儂きままの青春の虚しさ留め雲は流るる
ちぎれ雲青空かける夏の朝台風去りて木の葉眩しい
若竹の伸びゆく早し今朝二尺明日は軒越え枝さし延べむ
秋祭りはだして歩む浴衣の娘馴れぬ赤緒の下駄をぶら下げ
零れ実の白き花咲く鳳仙花愛犬戯れ黒き実飛ばす

中川 愛子
堤 よしみ
山下 菊代
山田 弘子
北村 玉恵

たまるとは 私の兄の名前です
たまるとは ゴミと借金ばあっか
二度寝入り 目が覚めたのは昼だった
そつのなさ 実のなる木だけ植えとらす
二度寝入り 生きとるどかて見ぎやこらす

御手洗三代
井手 水光
柏原 乗仏
宮上 美由
山隈 好茶

菊池短歌会 9月詠草

過去全て胸裡深くとじ込めて端居とつぶり日の暮るるまで
秋雲の豊かなる影連山の蒼き憂ひは深みゆくらし
地に遊びいたるや雀いつせいに放射に飛び電線に乗る
久々に熟睡したる事ひとつきと一日「ハレ」ですごせる
貧しさがわれを臆病にせしことか木蓮の葉は風に光れり

中川 愛子
怒留湯健蓉
安藤 則子
岩永 典子
古賀 勝士

痛いかとソフトタッチで見入る見ら
朝の園庭バツタに夢中
※10月号の3首目に誤りがありましたので再掲します。

緒方 悦子

せせらぎ俳句会 9月例会

「里」短歌会 8月詠草

痛いかとソフトタッチで見入る見ら
朝の園庭バツタに夢中
※10月号の3首目に誤りがありましたので再掲します。

肥後狂句水笑会 9月例会

たまるとは 私の兄の名前です
たまるとは ゴミと借金ばあっか
二度寝入り 目が覚めたのは昼だった
そつのなさ 実のなる木だけ植えとらす
二度寝入り 生きとるどかて見ぎやこらす

御手洗三代
井手 水光
柏原 乗仏
宮上 美由
山隈 好茶